

平成28年度 第3回 大阪市立鯨江東小学校 学校協議会 実施報告

大阪市立鯨江東小学校

校長名 吉田伸子

日 時	平成29年3月2日(木) 19時00分~20時30分(90分)		
場 所	大阪市立鯨江東小学校 多目的室		
出席者	委員など	8名(会長、副会長、委員)	
	校園	吉田伸子(校長)・教頭・教務主任	
	区役所	なし	
議 題	(1) 平成28年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果について (2) 学校の「運営に関する計画」について <ul style="list-style-type: none"> ・学校生活アンケート(児童・保護者アンケート)の結果と考察 ・学校の自己評価結果の説明・意見交換 ・学校関係者評価の実施 (3) 校長経営戦略支援予算の執行状況について (4) 学校における教育活動を支援する取り組みの実施状況		
協議要旨	協議の結果		
	(1)	○公表用資料をもとに、結果と成果や課題について説明した。 ・体力・運動能力は大阪市や全国の平均値と比べても上回る種目が多いので、概ね良好である。 ・運動に対する意識も肯定的である。	・課題であった柔軟性については、本年度は全国・大阪市を上回った。一方、ソフトボール投げが、下回った。 ⇒継続的な取り組みが必要である。 ・地域の整ったスポーツの環境を生かしていくようする。
	(2)	「平成28年度の教育活動のまとめ」はプレゼンテーションソフトで作成したスライド資料で説明を行った。 ・学校評価アンケート(児童・保護者)の結果を資料として活用した。 ・目標値を下回った項目については、丁寧に見直しをしていく。 ・学校の「運営に関する計画」の自己評価は妥当である。さらに細やかな気配りができるように、学校・家庭・地域が力を合わせて取り組みや啓発を進めていく。	○ICTや外国語など新しい教育に子どもたちの戸惑いはないのか。 ⇒個人差を配慮し、みんなができるようしていく。 ○子ども同士の関わり方は一元的に見るのでなく、個別の聞き取りや対応を大切にしていく。 ○授業規律が本当に身についているか中学校での様子も見ていく。 ○新しい学習指導要領による教育活動に円滑に移行できるように、今の教育をしっかりと見ていく。
	(3)	○校長経営戦略支援予算で、ICT教育を推進する環境を整えた。	○ICT機器は、どの子も使えるように丁寧に指導していく。
	(4)	○教育活動を支援する取り組みは、計画通りに進んでいる。	特になし。
協議資料	(1) 平成28年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」検証シート (2) 平成28年度 運営に関する計画・自己評価(総括シート・目標別シート・生徒指導上の諸問題に関する調査の結果から明らかになった現状) (3) 平成28年度の教育活動のまとめ (4) 平成28年度ゲストティーチャーの記録		
備 考	傍聴者:なし		

